

60th

Anniversary
Since 1962

全国老人クラブ連合会
創立60周年記念

全国老人クラブ大会

令和4年11月8日[火]

東京都墨田区 | 国技館 |

主催

厚生労働省

東京都

公益財団法人 全国老人クラブ連合会

公益社団法人 東京都老人クラブ連合会

式 次 第

司 会：好 本 惠

第1部 式 典

13時30分～14時10分

国 歌 演 奏

開 会 の こと ば 東京都老人クラブ連合会会長 村上 光 夫
式 辞 全国老人クラブ連合会会長 清 家 篤

挨 拶 厚生 労働 大臣 加藤 勝 信
東 京 都 知 事 小池 百合子

天皇陛下おことば

表 彰 厚生労働大臣表彰
被表彰者代表 佐賀県 木下 治 紀
全国老人クラブ連合会会長表彰
被表彰者代表 東京都 国立市老人クラブ連合会

祝 辞 内 閣 総 理 大 臣 岸田 文雄 殿
衆 議 院 議 長 細田 博之 殿
参 議 院 議 長 尾辻 秀久 殿

被表彰者代表謝辞 被表彰者代表 兵庫県 中村 美津子

大 会 宣 言 参加者代表 秋田県 松岡 時子

アトラクション 「相撲甚句」 14時20分～14時30分

第2部 講 演

14時35分～15時30分

記 念 講 演 「老いてこそユーモア」 阿 刀 田 高 氏

次回大会開催地挨拶 秋田県老人クラブ連合会会長 児 玉 長 榮

閉 会 の こと ば 全国老人クラブ連合会副会長 篠 塚 忠 二

老いてこそユーモア



講師

阿刀田 高 氏

プロフィール

あとうだ たかし・作家

昭和10年／東京生まれ

早稲田大学文学部卒。国立国会図書館に司書として勤務しながら執筆活動を続け、昭和53年「冷蔵庫より愛をこめて」でデビュー。昭和54年「来訪者」で日本推理作家協会賞、短編集「ナポレオン狂」で直木賞、平成7年「新トロイア物語」で吉川英治文学賞を受賞。短編小説、古典教養入門書、エッセイの名手。文化審議会会長や第15代日本ペンクラブ会長に就き、現在は、新田次郎文学賞の選考委員を務めている。平成15年紫綬褒章、平成21年旭日中綬章を受章。平成30年文化功労者に選出される。

【主な著書】

「花あらし」、「こころ残り」、「闇彦」、「ローマへ行こう」、「怪しくて妖しくて」、「漱石を知っていますか」、「老いてこそユーモア」、「ギリシア神話を知っていますか」、「旧約聖書を知っていますか」、「新約聖書を知っていますか」、「コーランを知っていますか」など多数。

相撲甚句

[すもうじんく]

全日本相撲甚句協会

相撲甚句とは、力士が歌う民謡のひとつで、始まりは幕末から明治にかけて花柳界で流行し、大相撲の巡業などで披露される七五調の囃子歌のことです。

単に力士が本場所や花相撲の土俵で余興的に歌うだけのものではなく、熊本甚句（おてもやん）、会津磐梯山など、今でも各地で歌われている唄があり、日本各地の民謡と深いかわりのなかから生まれ、歌われ、これからも歌い継がれるべき伝統芸能です。

全日本相撲甚句協会は、平成10年に結成し東日本地区各地の相撲甚句会20団体（約120名）が加盟して、日本古来の伝統ある相撲甚句を愛唱し、会員相互の親睦と連携を図り、普及・発展をめざしています。



3人は、本日の演者である全日本相撲甚句協会会員



第20回相撲甚句発表大会
(平成30年・東京両国)

本日は次のような演目をご披露します。

演目 前唄
「土俵のや」

相撲甚句には「前唄・本唄・囃子」が組み合わさっています。この「土俵のや」は前唄の代表的なもので、力士の信条と相撲独特の人間愛を唄いあげています。

演目 本唄・囃子
「両国名所」

本唄には「づくしもの、角界もの、ご当地もの」を中心に、落語のオチのような滑稽な詞が多いがお相撲の町「両国」を甚句で紹介する新作です。

演目 本唄・囃子
「当地興行」

これは巡業「花相撲業」での相撲甚句の最後に唄われる名作で、相撲甚句のもつ興行的特長を表しています。

宣 言

老人クラブの発展向上と高齢者保健福祉の増進に寄与することを目的に結成された全国老人クラブ連合会は、創立60周年の記念の年を迎えました。

戦後の混乱と激動の世相のなかにあって、“高齢期の幸せは高齢者自身の手で創り出そう”を合言葉に誕生した、私たち老人クラブは、会員の意欲と行動、住民の励ましと協力、国や地方自治体の理解と支援のもと、全国にネットワークを有する高齢者組織に至るまで発展してきました。

この間、老人クラブでは、同世代の人々に参加を呼びかけながら、「健康づくり」「支え合いづくり」「生きがいづくり」「地域づくり」をめざして、多彩な活動を展開するとともに、年金、保健、医療、介護、福祉など、高齢者を支える制度や施策の充実発展に向けた取り組みを進めてきました。

少子高齢化と人口減少が進行していくなかで、わが国の活力を維持し、すべての世代が輝ける地域共生社会を築きあげていくためには、私たち高齢者もその一翼を担っていかなければなりません。

よって、本日ここに集う全国の老人クラブ代表者は、これまでの先人たちの歩みに思いを寄せ、新たな一歩を踏み出すことを誓い、次の取り組みを実践していくことを宣言します。

- 一. 健康長寿をめざす「健康活動」の推進
- 一. 暮らしを見守る「支え合い活動」の展開
- 一. 高齢期を豊かにする「生きがい活動」の充実
- 一. あらゆる世代と連携した「地域貢献活動」の推進
- 一. 高齢者の尊厳が守られる「社会保障制度」の確立

令和4年11月8日

全国老人クラブ連合会創立60周年記念 全国老人クラブ大会

